

平成30年度「特色ある学校づくり対策事業」実践事例報告書

佐世保市立早岐中学校

所在地 〒859-3203 長崎県佐世保市陣の内町 100 番地

校 長 緒方 茂

生徒数 608名

学級数 20学級

教育目標「我が早岐を誇りに思う生徒の育成」

校 訓「友愛・創造・健康」



1 はじめに

本校の教育目標は「我が早岐を誇りに思う生徒の育成」です。自分を育ててくれている地域や自然、人々を愛し、そして自分が愛されていることを感じることで、これからの未来を担う生徒たちの大きな糧となることでしょう。

今年度は全校生徒608名、通常学級17学級、特別支援学級3学級でスタートしました。

生徒たちは純朴で活動的で、体育大会や文化発表会などの学校行事では、大きなエネルギーと集団の団結力を発揮してくれます。多くの運動系部活動が県大会や九州大会に出場しています。また、今年度、本市で開催された全国中学校総合文化祭に演劇部が出場し大活躍しました。技術工作部は創造アイデアロボットコンテストで九州大会に出場しており、吹奏楽部も多くのコンクールで入賞するとともに、地域行事において積極的に演奏を披露しています。



保護者はもとより、教育に対する地域の関心は高く、早岐地区自治協議会青少年健全育成部をはじめとする諸団体からの支援、行政施策面からの支援など、地域が一丸となって将来を担う生徒たちの成長を支えていただいています。このような環境の中で、本市の「特色ある学校づくり対策事業」を有効に活用することにより、家庭・地域との連携をさらに深めながら、本校の教育目標の具現化に努めました。

2 テーマと取組

「我が早岐を誇りに思う生徒の育成」の具現化のために、早岐＝「は」「い」「き」という三つの文字を使った学校像にちなんだ下記の取組を推進しました。

また、保護者・地域へ積極的に広報活動を行うことで、学校・家庭・地域が手を取り合い、連携して学校教育を推進し、未来を担う早岐の生徒を育てています。生徒の学力向上についても、本事業を推進する中で、様々な取組を行っています。

テーマ「我が早岐を誇りに思う生徒の育成」		
は	花と緑に囲まれた 居心地の良い学校	エネルギー環境教育の推進
い	生き生きと 活動する学校	協同的な学びを取り入れた授業改善 プリント作成 Web サイトの活用や個別支援の充実による基礎学力の向上 外部講師による心とからだの教育
き	気持ちよい挨拶を かわす学校	第2学年職場体験学習によるキャリア教育 お先にあいさつ・ワンストップあいさつの推進 保護者や地域への広報活動

3 実践内容と成果

(1) エネルギー環境教育

日本電気新聞 「第13回エネルギー教育賞」で 「優秀賞」を受賞しました！

(中学校の部は、全国で最優秀賞1校、優秀賞は本校を含めて4校が受賞しています)

エネルギーに関する興味・関心を高めるとともに、日本のエネルギー事情を理解し、エネルギーの節約と二酸化炭素排出量の削減、環境保全に努めようとする意欲と態度を養うことができました。

① 年度はじめのオリエンテーション

- ・ 4月27日(金)、全校生徒を対象に実施し、現在の地球環境や未来のことを考えながら、エネルギー教育の目的や意義を理解し、生徒会役員が本校の取組を紹介しました。

② 花いっぱい運動

- ・ 学校管理員や特別支援学級の生徒が、花壇やプランターにきれいな花を植えています。また、学校菜園で野菜を栽培し、早岐地区自治協議会青少年健全育成部主催の「もちつき体験」で焼き芋をふるまいました。

③ 生徒会および第3学年家庭分野による節電・節水運動

- ・ 生徒会の生活委員会が節電・節水運動としてスイッチや蛇口にミニポスターを掲示して啓発しています。
- ・ 第3学年技術・家庭科家庭分野の授業においても、ミニポスターを作成し、校内に掲示しています。

④ 外部講師による出前授業

- ・ 第3学年の理科において、自動車販売店によるエネルギーの有効活用や科学技術に関する出前授業を、第2学年の理科において電力会社による発電のしくみと省エネルギーに関する出前授業を実施しました。



(2) 教職員の授業改善と生徒の学力向上を図る取組

① 協同的な学びを取り入れた授業改善

- ・ 全学年、通年で、各教科の授業にグループやペアによる協同的な学び(学び合い)を取り入れています。また、活発な意見交換を促すために、各グループ用のホワイトボードを整備し、活用しています。
- ・ 研究授業・授業研究に外部講師(稲葉義治先生)を招聘し、教師の資質向上を図っています。その他にも市教育委員会や市教育センター、市教育研究会と連携し、年間に10回以上の研究授業を実施しました。

② プリント作成 Web サイトを活用した基礎学力の向上

- ・ 有料の Web サイト「みんなの学習クラブ」を活用してプリントを作成し、反復練習や個別支援を充実することで、基礎学力の向上を図っています。



③ 職員室前の廊下や空き教室を活用した個別支援による基礎学力の向上

- ・ 職員室前に長机と椅子、LED ライトを設置し、昼休みや放課後等に生徒たちが自主学習をしたり、教科担当の先生に質問したりできるような環境を整えています。
- ・ 学習ルームに参考書や問題集、各教科の練習問題プリントなどを整備し、個別支援を充実することで、基礎学力の向上を図っています。



(3) 外部講師による心とからだの教育

① 思春期教室（保健関係の講演会）

- ・ 生徒の心とからだの成長を促すために、各学年を対象として外部講師を招聘し、下記のような思春期教室を実施しています。

学年	日時	内容・講師
1年生	11月9日(金) 14:05～15:15	歯科指導 学校歯科医 渡邊 吉郎 様
3年生	11月14日(水) 11:35～12:25	薬物乱用防止教室 佐世保地区保護司会 土谷 照義 様
1年生	11月16日(金) 13:50～14:40	性教育『「いのち」について考えよう』 長崎県看護協会 助産師 中野 真由美 様
3年生	11月28日(水) 13:50～15:40	性教育『デートDV防止教室』 国際ソロプチミスト佐世保パール 金子 紀子 様
2年生	12月14日(金) 13:50～14:40	性教育『セクシャリティを越えて』 Take it! 虹 代表 儀間 由里香 様



② 1年生のお魚料理教室と2年生の浴衣着付教室

- ・ 佐世保魚市場協会の方々や着付の専門家を招聘して実施しました。

③ PTA対象のメディア講習会と家庭教育講座

- ・ 11月16日（金）に、市社会教育委員の内田奈美様をお招きして、保護者を対象に「食育講座」と「給食試食会」を実施しました。



(4) 第2学年職場体験学習によるキャリア教育

① 職業講話

- 第2学年職場体験学習の事前学習として、地域の外部講師（消防士・自衛官・飼育員・老人介護施設職員など）をお招きして7月6日（金）に職業講話を実施し、職業に対する興味・関心を高めました。

② 職場体験学習

- 11月8日（水）～10日（金）に地域の74事業所のご協力を得て、職場体験学習を実施し、地域を学び、地域から学び、将来へ生かそうとする意欲付けを行いました。



(5) 「お先にあいさつ」等の広報活動

① 早岐中一徳運動及び生徒会による「お先にあいさつ」

- 教職員と生徒会（毎日）、PTA（月1回）が連携して推進しています。
- 学校敷地の入り口付近と生徒玄関の上部にあるバルコニー前面に横断幕を掲示し、玄関にのぼり旗を立てて運動促進を促しています。

② 横断幕の設置

- また、全国大会・九州大会に出場した部活動の成果を記載した横断幕を掲示し、生徒たちの活躍をPRしています。



4 おわりに

エネルギー環境教育は、長年の積み重ねにより全国で5本の指に入ることができました。次年度は県環境部自然環境課と連携した生物多様性モデル校の指定を受けています。学び合いを取り入れた授業改善は6年間継続的に取り組んでいます。また、校内研修・経年経過研修の研究授業や授業研究を数多く行うことで、教職員の指導力向上と授業改善が着実に進んでいます。学力向上については引き続き本校の課題の一つですが、職員室前で学習に励む生徒も増え、生徒の学習意欲は高まっています。

本年度は、運動系部活動の県・九州大会出場、本市で開催された全国中学校総合文化祭への演劇部の出演など、多くの場面で生徒たちが活躍しました。また、体育大会における「よさこい伝舞」は、団結力を育むと同時に愛校心を高める大きな効果があります。必死に演技し、躍動する生徒たちの姿は、地域や保護者に元気を与えることができました。

今後も、本校の特色ある取組を通して、『我が早岐を誇りに思う生徒の育成』という教育目標の具現化を推進し、あわせて、確かな学力の定着を図っていきたいと考えています。